

リコー IPSIO SG-7100 プリントドライバの設定方法

のし紙印刷用に設定が必要です。
Excel や Word など他のソフトとの併用では無く、専用のドライバを作成をお薦めします。



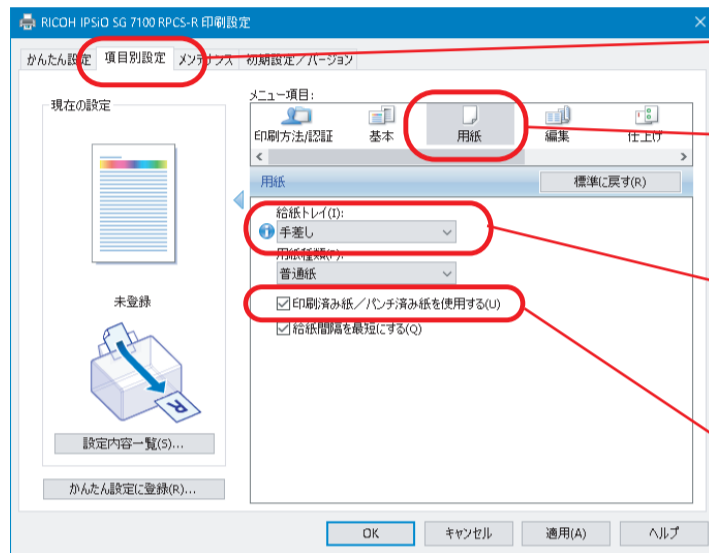
RICOH IPSIO SG
7100 RPCS-R (のし
紙印刷)

のし彩でのし紙を印刷する場合、

- 定型サイズ (A6, A5, A4, A3, B5, B4) はプリントドライバと通信して自動で用紙を選択して印刷します。
- 不定形サイズ (短冊、半紙判、みの判) などは、一つ大きな定型サイズにイメージを展開してプリンタに送信します。のし紙が定型サイズ以上の場合、または極端にサイズが異なる場合は、プリントドライバに「不定形サイズ」として登録することで、定型サイズと同様の動作が可能となり、直接そのサイズでの印刷が可能となります。

プリントドライバの設定

IPSIO SG 7100 の「印刷設定」を開きます。

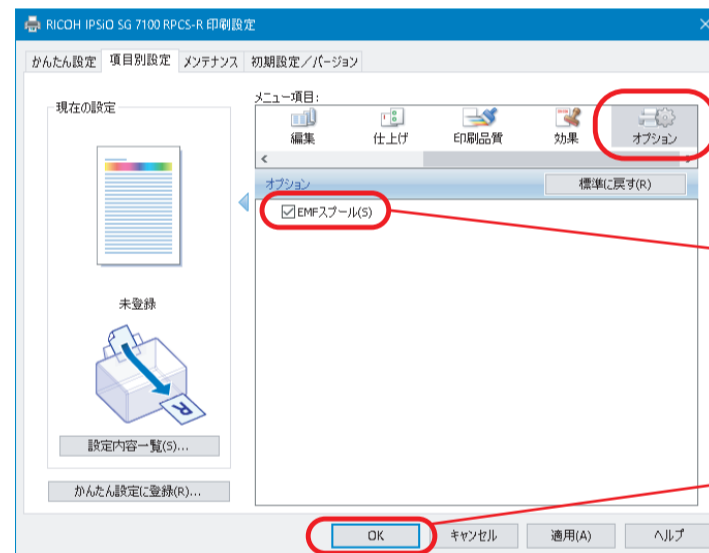


「項目別設定」をクリック。

メニュー項目で「用紙」を選択。

給紙トレイを「手差し」に指定します。

印刷済み紙/パンチ済み紙を使用するに「チェック」を付けます。



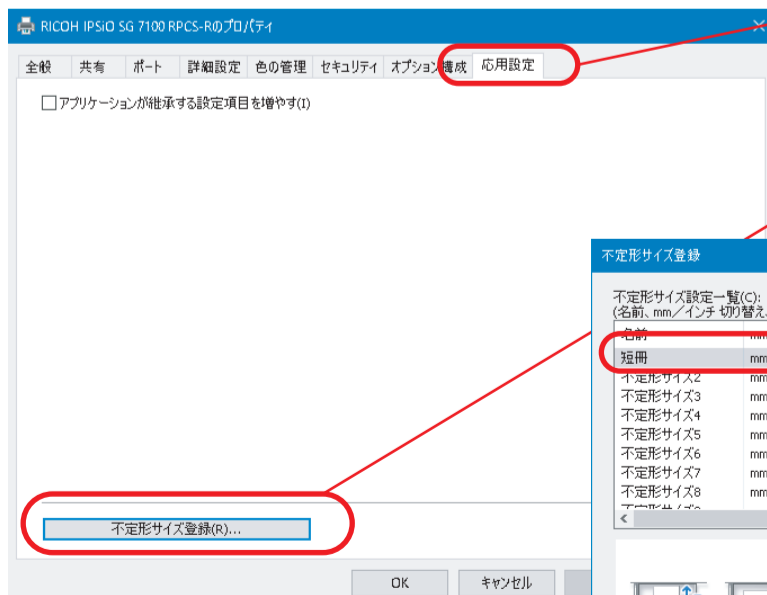
メニュー項目で「オプション」を選択。

EMFスプールに「チェック」を付けます。

「OK」をクリック。

不定形サイズの登録

IPSIO SG 7100 の「プロパティ」を開きます



「応用設定」タブを選択。

「不定形サイズ登録」をクリック。

※ 例として
短冊 (55mm×270mm) を設定

登録する空欄を選択。

用紙の名前を入力。

用紙の幅(横サイズ)を入力。

用紙の長さ(縦サイズ)を入力。

「変更」をクリック。

「OK」をクリック。

登録は10種類まで。